

第 4 回	日本語の音声と教え方 日本語の発音、アクセント、イントネーション、リズムについて確認し、その教え方を考え、指導を体験する。
第 5 回	日本語の表記と教え方 日本語の表記や漢字の導入などについて確認し、その教え方を考え、指導を体験する。
第 6 回	日本語の文法と教え方① 文型に関する知識を確認し、その理解を深めると同時に、その教え方を考え、指導を体験する。
第 7 回	日本語の文法と教え方② 名詞文、形容詞文や動詞の種類などに関する知識を確認し、その理解を深めると同時に、その教え方を考え、指導を体験する。
第 8 回	日本語の文法と教え方③ 普通形、受身形、使役形、意向形などの文法を復習し、その教え方を考え、指導を体験する。
第 9 回	日本語の構造の確認と指導体験 これまでに学んだ単語・音声・表記・文法などの日本語構造について、ペアワークによる指導体験を行う。
第 10 回	日本語の練習方法－ドリルー ドリルの役割と種類について学び、指導を体験する。
第 11 回	日本語の練習方法－会話－ 会話練習、タスクなどについて学び、指導を体験する。
第 12 回	日本語の授業を見学する【オンデマンド】 日本語学校等の授業動画を、必要に応じて一時停止したり、気になるチャプターを繰り返し視聴したりしながら、ポイントを記録する。 教師の説明、指示、質問、訂正、励ましなどの発話、板書の組み立て方や、動きなどを観察する。
第 13 回	日本語を教える・学ぶ（１） 担当者（グループ１）は、視聴した日本語学校の授業を参考に教師役を演じてみる。 学習者役は学習者になりきって模擬授業を受けることで、学習者の心理を擬似体験する。
第 14 回	日本語を教える・学ぶ（２） 担当者（グループ２）は、視聴した日本語学校の授業を参考に教師役を演じてみる。 学習者役は学習者になりきって模擬授業を受けることで、学習者の心理を擬似体験する。
第 15 回	まとめ 前期で学んだことの振り返りを行う。
テキスト	『日本語教育のミカタ ー対話で具体的に学ぶ新しい教科書ー第 2 版』 荒川洋平(凡人社)(2021)
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	高見澤孟(2016)『増補改訂版 新・はじめての日本語教育 2 日本語教授法入門』アスク
課題に対するフィードバックの方法	随時ふりかえりの時間を設けるほか、必要に応じて個別フィードバックを行う。
学生へのメッセージ・コメント	模擬授業体験・教材作成等、「実際にやってみる」ことが多い授業です。 試行錯誤の中から、たくさんのことを学んでください。

2025 年度 授業コード：1230600

